

# スーパー神楽のご紹介

広島には現在300余りの神楽団が活動し、伝統芸能の素晴らしさが脈々と受け継がれています。広島神楽は石見地方で舞われた石見神楽を元に、江戸時代に芸北方へ伝わったといわれています。第2次世界大戦後の日本において連合軍総司令部（GHQ）の占領政策による検閲は神楽にも及び、「国家神道につながる」とみなされ上演が許可されませんでした。

そこで、安芸高田市の郷土史研究家である佐々木順三氏が、神道色を薄めた「能や歌舞伎」の要素を取り入れ、演劇性の高い新作神楽を創作し「新舞」を誕生させました。それまでの常識を覆す派手な衣装や照明、小道具、面や衣装の早変わり、舞台装置を駆使し「魅せる神楽」は舞台芸術として飛躍しました。当初は伝統芸能のスタイルを崩すものと周囲の猛反発を招きましたが、次第に観客や舞い手に歓迎され定着していきました。それがいつしか「スーパー神楽」ブームを巻き起こし、昨今では神事としての役割を大切にしながら、大人から子どもまで楽しめる舞台が人気を集めています。

## 戻り橋 もど ぼし 大森神楽団(広島市佐伯郡湯来町)

京の都の守護職である「源頼光」は、一条戻り橋に現れる怪物を退治させるよう、武勇で知られた四天王の一人「渡辺綱」を一条戻り橋へと向かわせる。

一条戻り橋で綱に一人の娘が声を掛け、「五条大宮まで行きたいのだが、夜道は女の身には恐ろしい。」娘の姿に違和感を覚えた綱がつめ寄せれば、水面に映るその正体こそ丹波の国大江山の鬼神「茨木童子」であった。童子は綱を首領「酒呑童子」の酒肴にしようと掴み掛るが、岩清水八幡の神の加勢により現れた坂田金時と、渡辺綱により左腕を切り落とされた。童子は復讐を誓い大江山へと飛び去って行く。物語は午後の羅生門へと続く…。

## 滝夜叉姫 たき やしや ひめ 横谷神楽団(広島県三次市布野町)

平安中期の武將平将門は天慶の乱で藤原秀郷、平貞盛の謀略にかり、敢えなき最後を遂げてしまう。

その娘、五月姫は父の無念を晴らそうと、日頃より信心する京都の鞍馬にある貴船の社に願をかけ妖術を授かる。そして自らの名を「滝夜叉姫」と改め、下野の国、相馬の城に立てこもり反乱を企てる。大宅中将光圀は朝廷の命を受け、滝夜叉征伐に向かった。滝夜叉姫の激しい抗戦に、光圀は陰陽の妖術を以って見事に成敗する。

## 塵 倫 じん りん 琴庄神楽団(広島県山県郡北広島町)

人皇第14代仲哀天皇の頃、異国より日本征伐を企て、数万の軍勢が攻めて来た。その中に塵倫という身に翼があり、黒雲に乗り虚空を神通自在に飛び回る大將軍がいた。塵倫は国々村々を荒らし回り、多くの官軍を攻め滅ぼした。

そこで仲哀天皇は自ら、天照大神のご神徳と神変不思議の弓矢の威徳を持って、従者高麻呂を従えて塵倫に立ち向かった。激しい戦いの末、天皇の射た矢が命中し、塵倫は雲の彼方へと落ちていった。

日本の国の危機を救い、天下泰平・国家安全・穏やかな世を造りあげた仲哀天皇を称える神楽である。

## 羅生門 ら しょう もん 大森神楽団(広島市佐伯郡湯来町)

鬼神征伐に向かった渡辺綱は、茨木童子の「左腕」を持ち帰る。一方左腕を斬り落とされ嘆く茨木童子の姿に哀れを覚え酒呑童子は、綱の乳母「白妙」に姿を変え綱の屋敷へと向った。

綱は、主君である源頼光の命により物忌みに入った。対面を願う偽の白妙に綱は引き返すよう告げるが、白妙の言葉に心惹かれ屋敷の中へと引き入れてしまう。正体現した酒呑童子は左の腕を取り返し、茨木童子に揉みつけ飛び去ろうとするが、異変に付いた綱に阻まれる。

岩清水八幡宮の御幣を頂いた頼光が加勢に現れ激戦となるが、童子らは大江山へと飛び去っていく。

## 紅葉狩 もみじ がり 横谷神楽団(広島県三次市布野町)

平安時代、都を追われ信州戸隠山へと流罪になった紅葉姫は、都暮らしが忘れられなかった。生まれながらに第六魔王の加護を受けた紅葉姫は、身に着けた妖術を以って、村々を荒らし財を掠めていった。

武勇の誉れ高い中納言平維茂が従者ととも鹿狩りの途中、美しい紅葉山に見とれ、いつしか信州の戸隠山に迷い込んでしまう。

維茂の武勇に恨みを抱く鬼女達は一計をめぐらし、言葉巧みに紅葉狩りの酒宴に引き入れ酒肴をすすめる。やがて酔い伏した維茂に鬼女達は襲いかかるが、一命危うき時八幡大菩薩が現れ神剣を授けると、維茂はこの神剣で激闘の末鬼女を退治する。

## 土蜘蛛 つちぐも 琴庄神楽団(広島県山県郡北広島町)

神武天皇の軍に征伐された氏族は、太古の昔より大和の国の葛城山に住み着き土蜘蛛と呼ばれていた。

この時、征伐された土蜘蛛が精魂となり、平安時代の都の守り源頼光に妖術をかけ病に陥れた。土蜘蛛はとどめを刺そうと侍女胡蝶に化け、典薬の守からの使いと偽って源頼光に毒を盛る。

飛びかかる土蜘蛛に必死で対抗する頼光は、名刀「膝丸」で斬りつけ深手を負わせるが、正体を見破られた土蜘蛛の精魂は、糸を吐きながら葛城山へと逃げ帰ってしまう。

源頼光は四天王を集め土蜘蛛退治を命じ、名刀「膝丸」を「蜘蛛切丸」と改めて四天王に授ける。頼光率いる討伐隊は葛城山へと向かい激闘の末見事に土蜘蛛を退治する。



戻り橋



滝夜叉姫



塵 倫



羅生門



紅葉狩



土蜘蛛



**感染症拡大防止対策にご協力を！**

- マスクの着用、手指の消毒、お客様同士の距離確保をお願いします。
- 37.5度以上の発熱がある方は入場をご遠慮いただきます。
- 咳、発熱など体調のすぐれない方は入場をお控え下さい。
- チケットには来場者の氏名・電話番号の記入をお願いします。ご提供いただいた情報は感染症発生状況により保健所等公共機関に提供することがあります。

**あなたも芸術文化のサポーターに！**  
**出雲の芸術文化活動を応援する**  
**「出雲メセナ協会」会員募集中！**

【お問い合わせ】出雲メセナ協会事務局  
 〒693-0023 島根県出雲市塩冶有原町 2-15  
 TEL 0853-21-7580 FAX 0853-21-7085